

菊池市公告第107号

熊本県菊池市

財政白書

令和7年11月発行

目 次

		八〇一
1. 公表のことば		1
2. 令和7年度予算執行状況		
令和7年度 会計別予算状況	2	
令和7年度 一般会計歳入予算款別内訳表	3	
令和7年度 一般会計歳出予算款別内訳表	4	
令和7年度 一般会計予算性質別内訳	5	
令和7年度 一般会計予算の執行状況	6・7	
令和7年度 税の徴収状況	8	
令和7年度 特別会計収支状況	9	
地方債現在高調べ	10	
3. 市有財産の状況		
(1)土地及び建物	11	
(2)物 権	11	
(3)有価証券	11	
(4)基 金	11	
(5)出資による権利	12	
(6)物 品	12	
4. 住民の負担状況		13
5. 令和6年度決算状況		
令和6年度 一般会計決算の概況	14・15	
令和6年度 各会計別決算状況	16	
令和6年度 一般会計決算状況	17	
令和6年度 一般会計性質別決算状況	18・19	
令和6年度 事業に対する起債額	20・21	
令和6年度 決算カード	22	
令和6年度 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた 社会保障施策に要する経費について	23	
6. 財政用語解説		24～26

1. 公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

ここに公表します「財政白書」は、市民の皆様に市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は令和7年9月30日現在における令和7年度予算の事業執行状況並びに令和6年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

令和7年11月

菊池市長 江頭 実

2. 令和7年度予算執行状況

令和7年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

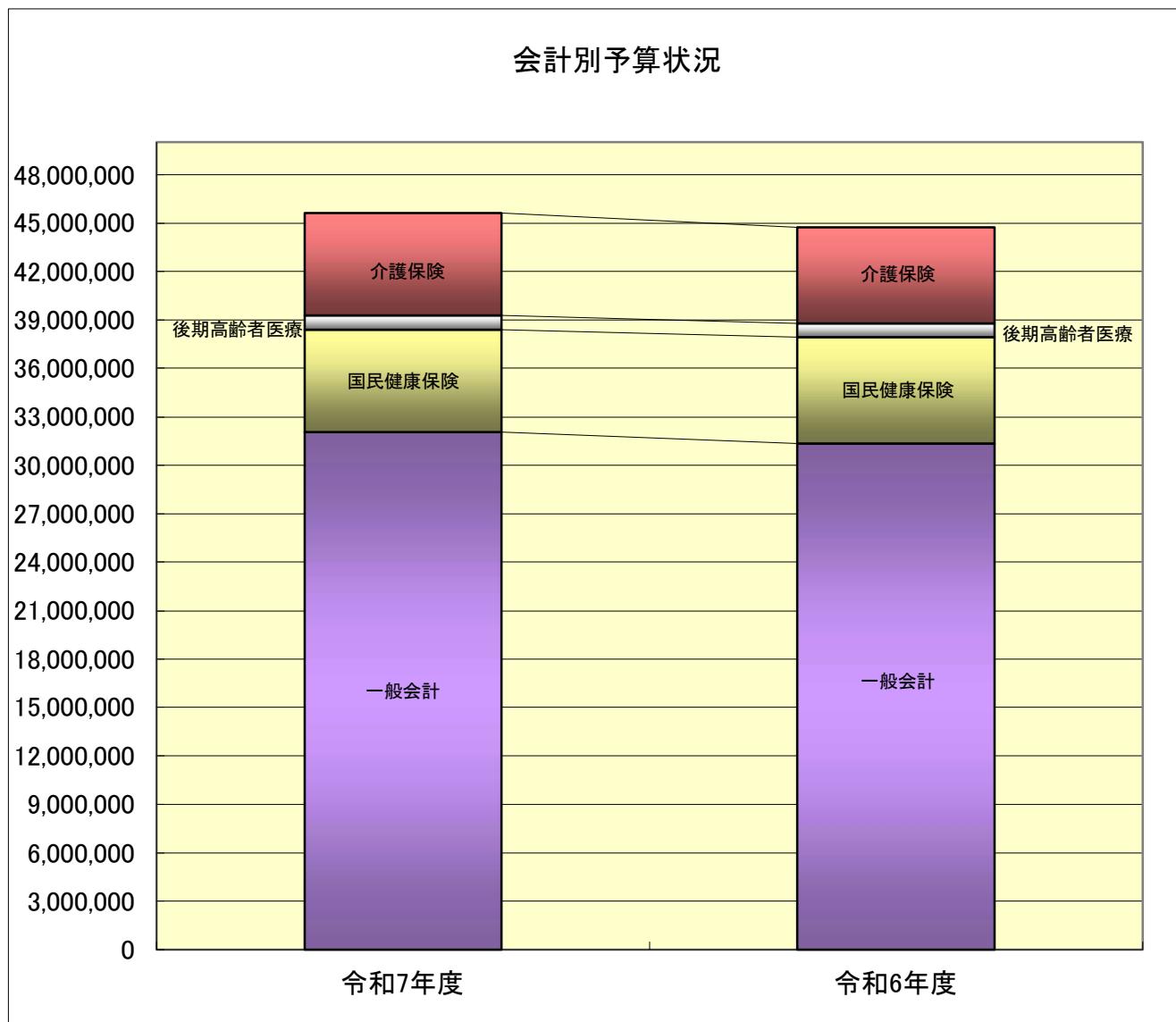
令和7年9月30日現在

（単位：%、千円）

◎ 会計別予算

	令和7年度	構成比	令和6年度	構成比	比較	伸率
一般会計	32,061,451	70.3	31,354,943	70.1	706,508	2.25
国民健康保険	6,344,504	13.9	6,581,230	14.7	△ 236,726	△ 3.6
後期高齢者医療	885,281	1.9	840,625	1.9	44,656	5.3
介護保険	6,317,487	13.9	5,963,844	13.3	353,643	5.9
計	45,608,723	100.0	44,740,642	100.0	868,081	1.9

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



令和7年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

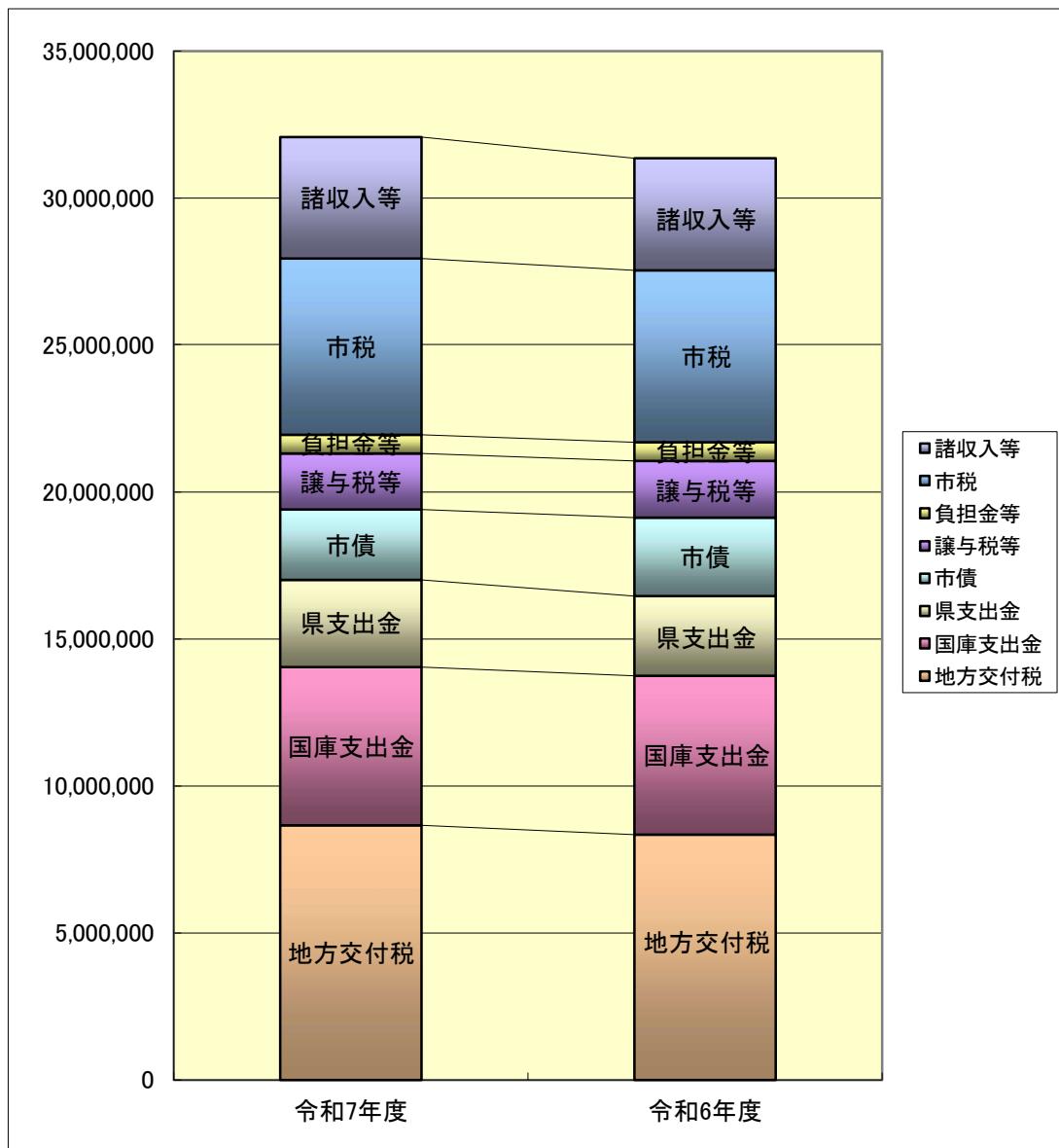
令和7年9月30日現在

◎一般会計款別歳入予算

(単位：千円、%)

		令和7年度	構成比	令和6年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	8,650,000	27.0	8,350,000	26.6	300,000	3.6
	国庫支出金	5,392,687	16.8	5,389,172	17.2	3,515	0.1
	県支出金	2,953,078	9.2	2,719,040	8.7	234,038	8.6
	市債	2,398,200	7.5	2,673,300	8.5	△ 275,100	△ 10.3
	譲与税等	1,906,701	5.9	1,925,821	6.1	△ 19,120	△ 1.0
自主財源	負担金等	652,313	2.0	627,093	2.0	25,220	4.0
	市税	5,986,662	18.7	5,854,254	18.7	132,408	2.3
	諸収入等	4,121,810	12.9	3,816,263	12.2	305,547	8.0
計		32,061,451	100.0	31,354,943	100.0	706,508	2.3

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



令和7年度 一般会計歳出予算款別内訳表

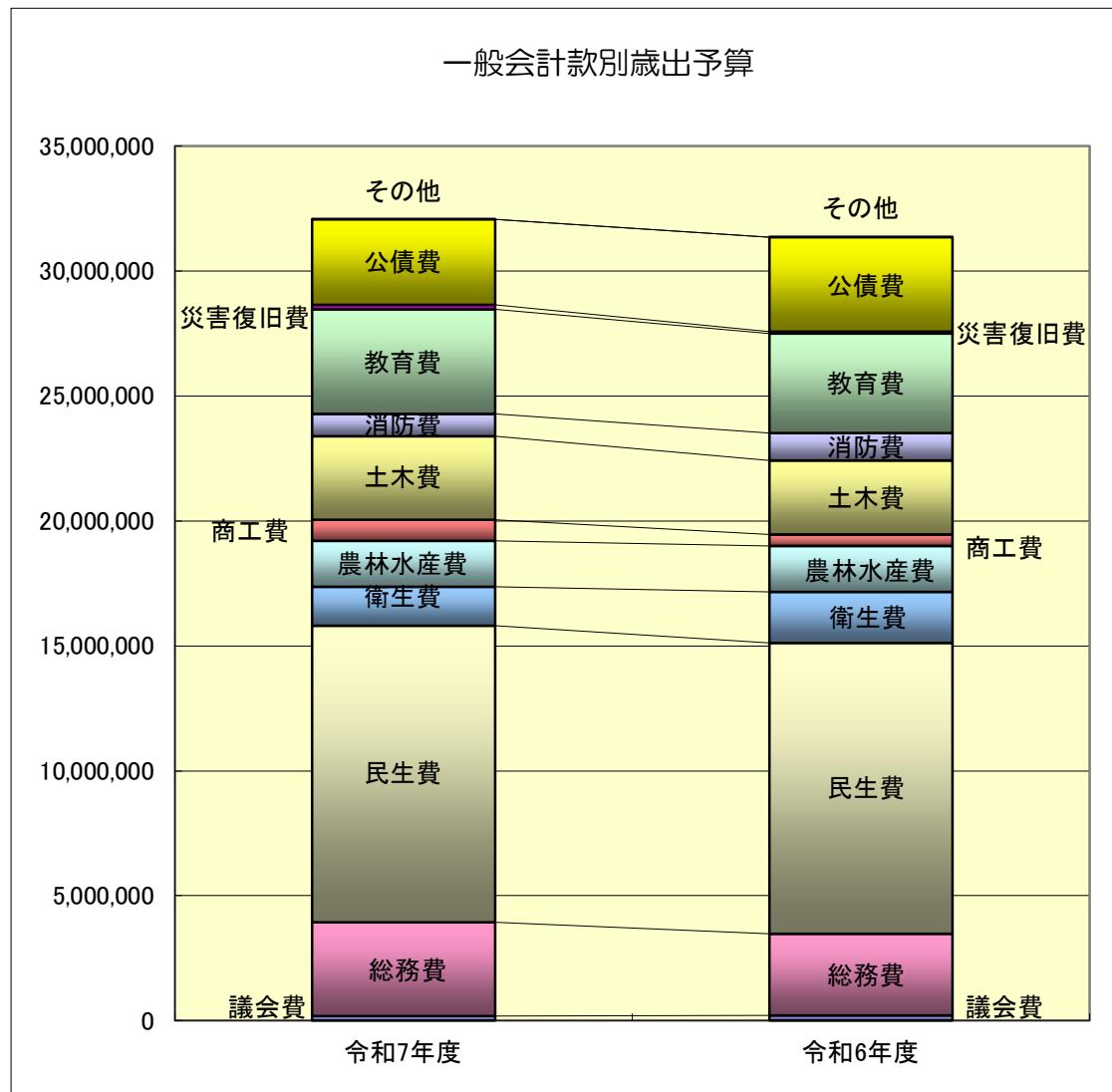
令和7年9月30日現在

(単位:千円、%)

◎一般会計款別歳出予算

	令和7年度	構成比	令和6年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	197,275	0.6	205,340	0.7	△ 8,065	△ 0.0
総務費	3,746,245	11.7	3,281,017	10.5	465,228	1.2
民生費	11,865,843	37.0	11,641,399	37.1	224,444	△ 0.1
衛生費	1,541,092	4.8	2,023,783	6.5	△ 482,691	△ 1.6
農林水産費	1,851,682	5.8	1,837,600	5.9	14,082	△ 0.1
商工費	846,597	2.6	477,049	1.5	369,548	1.1
土木費	3,345,954	10.4	2,956,336	9.4	389,618	1.0
消防費	871,209	2.7	1,077,127	3.4	△ 205,918	△ 0.7
教育費	4,190,862	13.1	3,982,580	12.7	208,282	0.4
災害復旧費	188,895	0.6	80,616	0.3	108,279	0.3
公債費	3,403,520	10.6	3,783,290	12.1	△ 379,770	△ 1.5
諸支出金						
その他	12,277		8,806		3,471	
計	32,061,451	100.0	31,354,943	100.0	706,508	0.0

注:構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



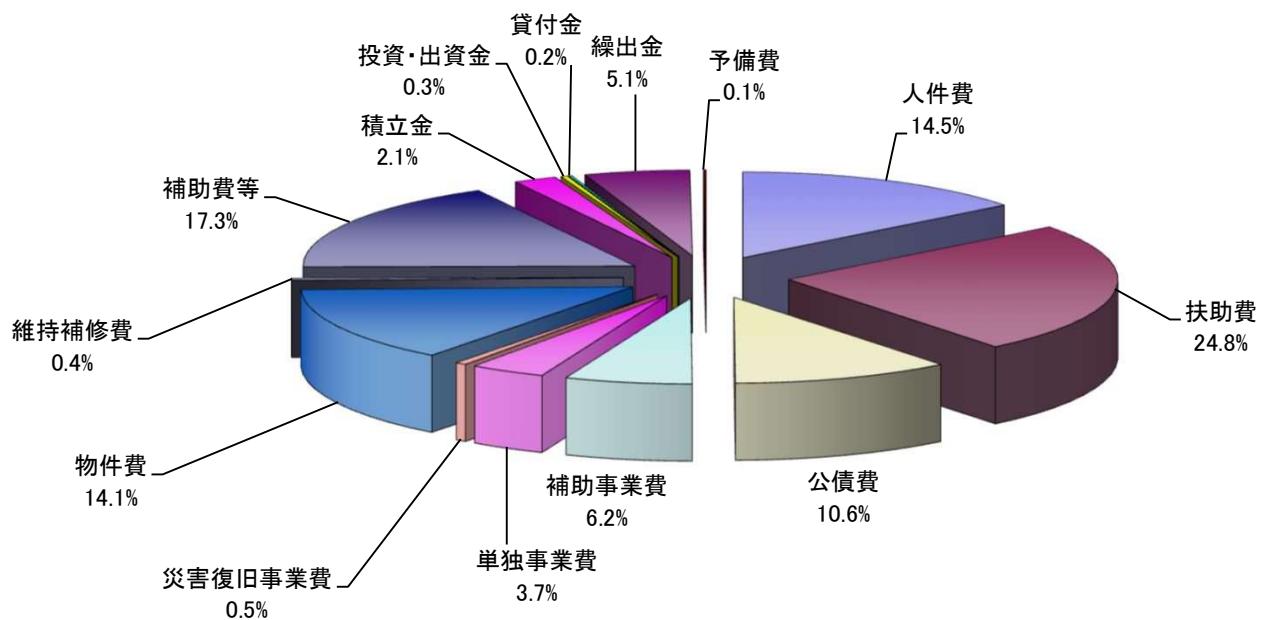
令和7年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

(単位：千円、%)

区分 性質別経費	令和7年度当初		補正第1回	補正第2回	補正第3回	補正第4回	補正第5回	補正第6回	補正第7回	令和7年9月30日現在	
	金額	構成比								金額	構成比
I 義務的経費	15,790,336	51.6	193,902	0	0	0	32,200	△ 9,628	0	16,006,810	49.9
① 人件費	4,642,427	15.2	7,282					△ 11,748		4,637,961	14.5
② 扶助費	7,744,389	25.3	186,620				32,200	2,120		7,965,329	24.8
③ 公債費	3,403,520	11.1								3,403,520	10.6
II 投資的経費	2,832,697	9.3	348,638	0	0	25,491	0	22,378	106,763	3,335,967	10.4
① 補助事業費	2,060,208	6.7	△ 74,872					96		1,985,432	6.2
② 単独事業費	752,106	2.5	423,510					3,561		1,179,177	3.7
③ 災害復旧事業費	20,383	0.1				25,491		18,721	106,763	171,358	0.5
III その他の経費	11,990,785	39.2	218,340	20,625	31,612	0	314	442,309	14,689	12,718,674	39.7
① 物件費	4,395,032	14.4	106,571				314	27,912	289	4,530,118	14.1
② 維持補修費	95,142	0.3	1,606					26,247	4,400	127,395	0.4
③ 補助費等	5,342,930	17.5	108,271	20,625	31,612			48,691		5,552,129	17.3
④ 積立金	341,238	1.1	319					330,000		671,557	2.1
⑤ 投資・出資金	102,525	0.3						1,334		103,859	0.3
⑥ 貸付金	49,314	0.2								49,314	0.2
⑦ 繰出金	1,634,604	5.3	1,573					8,125		1,644,302	5.1
⑧ 予備費	30,000	0.1							10,000	40,000	0.1
合計	30,613,818	100.0	760,880	20,625	31,612	25,491	32,514	455,059	121,452	32,061,451	100.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

令和7年度 性質別内訳



令和7年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈歳入〉

区分 款別	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1 市税	5,986,662	0	5,986,662	52,256	1,132,437
2 地方譲与税	328,641	0	328,641		
3 利子割交付金	1,000	0	1,000		
4 配当割交付金	10,000	0	10,000		
5 株式等譲渡所得割交付金	8,000	0	8,000		
6 法人事業税交付金	129,000	0	129,000		
7 地方消費税交付金	1,281,000	0	1,281,000		
8 ゴルフ場利用税交付金	32,000	0	32,000		
9 環境性能割交付金	29,000	0	29,000		
10 地方特例交付金	42,001	0	42,001	19,031	
11 地方交付税	8,650,000	0	8,650,000	1,877,605	
12 交通安全対策特別交付金	4,059	0	4,059		
13 分担金及び負担金	235,902	0	235,902	5,437	9,292
14 使用料及び手数料	347,989	0	347,989	19,277	29,223
15 国庫支出金	5,129,290	263,397	5,392,687	299,291	58,962
16 県支出金	2,887,304	65,774	2,953,078		35,322
17 財産収入	42,431	25,991	68,422	309	22,262
18 寄附金	601,501	30	601,531	3,422	11,286
19 繰入金	2,191,637	2,114	2,193,751		
20 繰越金	425,729	645,523	1,071,252		
21 諸収入	294,772	2,504	297,276	7,043	16,791
22 市債	1,955,900	442,300	2,398,200		
合 計	30,613,818	1,447,633	32,061,451	2,283,671	1,315,575

〈歳出〉

区分 款別	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1 議会費	196,523	752	197,275	14,775	20,812
2 総務費	3,270,926	475,319	3,746,245	92,643	146,347
3 民生費	11,578,549	287,294	11,865,843	553,120	797,412
4 衛生費	1,543,071	△ 1,979	1,541,092	120,124	42,504
5 農林水産業費	1,890,927	△ 39,245	1,851,682	23,625	58,390
6 商工費	698,561	148,036	846,597	29,648	61,237
7 土木費	2,871,179	474,775	3,345,954	37,459	48,094
8 消防費	860,909	10,300	871,209	154,923	5,033
9 教育費	4,255,196	△ 64,334	4,190,862	43,478	174,660
10 災害復旧費	20,383	168,512	188,895	0	5,524
11 公債費	3,403,520	0	3,403,520	10	582
12 諸支出金		0			
13 予備費	24,074	△ 11,797	12,277		
合 計	30,613,818	1,447,633	32,061,451	1,069,805	1,360,595

〈歳入〉

令和7年9月30日現在
(単位:千円、%)

款別	区分	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1 市税		1,023,232	739,272	418,190	646,155	4,011,542	67.0
2 地方譲与税		72,558			33,789	106,347	32.4
3 利子割交付金				1,600		1,600	160.0
4 配当割交付金				11,184		11,184	111.8
5 株式等譲渡所得割交付金						0	0.0
6 法人事業税交付金				59,527		59,527	46.1
7 地方消費税交付金		392,659			421,072	813,731	63.5
8 ゴルフ場利用税交付金				11,816		11,816	36.9
9 環境性能割交付金				7,942		7,942	27.4
10 地方特例交付金					30,341	49,372	117.5
11 地方交付税		1,877,605			1,949,245	5,704,455	65.9
12 交通安全対策特別交付金					1,815	1,815	44.7
13 分担金及び負担金		7,698	7,579	8,516	9,088	47,610	20.2
14 使用料及び手数料		34,899	26,030	26,596	24,041	160,066	46.0
15 国庫支出金		61,762	266,389	62,280	457,911	1,206,595	22.4
16 県支出金		2,044	53,017	245,804	53,489	389,676	13.2
17 財産収入		1,521	27,653	310	4,968	57,023	83.3
18 寄附金		22,442	32,482	25,188	34,279	129,099	21.5
19 繰入金					17,544	17,544	0.8
20 繰越金		1,071,252				1,071,252	100.0
21 諸収入		7,743	25,276	9,684	7,767	74,304	25.0
22 市債						0	0.0
合 計		4,575,415	1,177,698	888,637	3,691,504	13,932,500	43.5

〈歳出〉

(単位:千円、%)

款別	区分	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1 議会費		28,835	11,312	14,247	11,448	101,429	51.4
2 総務費		280,324	308,588	188,284	487,098	1,503,284	40.1
3 民生費		1,181,020	702,734	784,612	1,252,374	5,271,273	44.4
4 衛生費		264,173	71,940	60,151	195,691	754,584	49.0
5 農林水産業費		73,767	86,117	386,934	47,558	676,391	36.5
6 商工費		72,225	27,894	28,650	40,238	259,892	30.7
7 土木費		146,775	87,466	191,305	479,339	990,438	29.6
8 消防費		176,179	888	22,913	180,388	540,324	62.0
9 教育費		281,262	233,877	348,044	298,955	1,380,276	32.9
10 災害復旧費		559	2,037	929	11,382	20,430	10.8
11 公債費				9,668	1,706,847	1,717,107	50.5
12 諸支出金							
13 予備費							0.0
合 計		2,505,119	1,532,853	2,035,737	4,711,318	13,215,428	41.2

令和7年度 税の徴収状況

令和7年9月30日現在
(単位:千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,710,131	1,879,808	858,426	50.2	45.7
		滞納繰越分	13,430	76,148	10,361	77.1	13.6
	法人市民税	現年課税分	564,796	335,663	312,213	55.3	93.0
		滞納繰越分	1	9,686	590	59,000.0	6.1
	固定資産税	現年課税分	2,965,625	3,156,169	2,333,344	78.7	73.9
		滞納繰越分	18,217	132,274	4,602	25.3	3.5
	交付金	現年課税分	103,384	103,384	103,384	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	207,316	219,266	212,754	102.6	97.0
		滞納繰越分	1,657	9,530	902	54.4	9.5
	環境性能割	現年課税分	10,710	7,066	7,066	66.0	100.0
	市たばこ税	現年課税分	382,694	196,470	163,974	42.8	83.5
目的税	入湯税	現年課税分	8,700	3,954	3,927	45.1	99.3
		滞納繰越分	1	0	0	0	0
合 計		現年課税分	5,953,356	5,901,780	3,995,088	67.1	67.7
		滞納繰越分	33,306	227,638	16,455	49.4	7.2
	計	5,986,662	6,129,418	4,011,543	67.0	65.4	

令和6年度 税の徴収実績

令和6年9月30日現在
(単位:千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,531,143	1,592,487	673,115	44.0	42.3
		滞納繰越分	16,550	83,091	8,757	52.9	10.5
	法人市民税	現年課税分	543,547	325,767	303,062	55.8	93.0
		滞納繰越分	1	9,129	904	90,400.0	9.9
	固定資産税	現年課税分	3,000,049	2,995,581	2,161,990	72.1	72.2
		滞納繰越分	40,992	149,770	11,255	27.5	7.5
	交付金	現年課税分	105,797	105,798	105,798	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	209,399	215,955	209,599	100.1	97.1
		滞納繰越分	2,553	10,279	1,177	46.1	11.5
	環境性能割	現年課税分	8,400	6,254	6,254	74.5	100.0
	市たばこ税	現年課税分	390,422	199,323	166,669	42.7	83.6
目的税	入湯税	現年課税分	5,400	3,985	3,880	71.9	97.4
		滞納繰越分	1	0	0	0	0
	合 計	現年課税分	5,794,157	5,445,150	3,630,367	62.7	66.7
		滞納繰越分	60,097	252,269	22,093	36.8	8.8
		計	5,854,254	5,697,419	3,652,460	62.4	64.1

令和7年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

令和7年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	6,344,504	2,818,463	44.4 %
歳出	6,344,504	2,288,559	36.0 %

2. 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	885,281	308,882	34.8 %
歳出	885,281	198,652	22.4 %

3. 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	6,317,487	3,143,490	49.7 %
歳出	6,317,487	2,419,909	38.3 %

地方債現在高調べ

令和7年9月30日現在
(単位:千円)

会計別	令和6年度末未償還元金A	令和7年度支出見込状況			令和7年度 借入予定額 (繰越を含む) C 上段:現年度 下段:繰越	差引現在高 A-B+C	備考
		元金B	利子	計			
一般会計	27,314,307	3,278,646	124,374	3,403,020	2,157,600 240,600	26,433,861	
合計	27,314,307	3,278,646	124,374	3,403,020	2,398,200	26,433,861	

※令和7年度借入予定額には令和6年度からの繰越分を含む

3. 市有財産の状況

(1) 土地及び建物

(令和7年9月30日現在)

(単位 : m²)

区分	土地(地積) R6.9.30現在	土地(地積) R7.9.30現在	土地(地積) 増減	建物 R6.9.30現在	建物 R7.9.30現在	建物 増減
本庁舎	22,292.94	22,292.94	0.00	11,352.25	11,352.25	0.00
支所等	32,490.06	32,490.06	0.00	5,012.78	5,012.78	0.00
学校	358,173.89	358,173.89	0.00	81,305.61	81,904.55	598.94
公営住宅	219,672.11	219,672.11	0.00	73,312.31	73,312.31	0.00
公園	263,738.82	263,738.82	0.00	544.15	544.15	0.00
その他の施設	1,029,069.50	1,032,346.50	3,277.00	89,234.93	85,809.54	▲ 3,425.39
山林	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	1,925,437.32	1,928,714.32	3,277.00	260,762.03	257,935.58	▲ 2,826.45

●普通財産

(単位 : m²)

区分	土地(地積) R6.9.30現在	土地(地積) R7.9.30現在	土地(地積) 増減	建物 R6.9.30現在	建物 R7.9.30現在	建物 増減
本庁舎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
支所等	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
学校	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
公営住宅	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
公園	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他の施設	790,848.97	774,816.88	▲ 16,032.09	31,096.24	27,576.77	▲ 3,519.47
山林	21,297,928.00	21,297,928.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	22,088,776.97	22,072,744.88	▲ 16,032.09	31,096.24	27,576.77	▲ 3,519.47

(2) 物 権

(単位 : m²)

区分	面積		
	R6.9.30現在	R7.9.30現在	増減
地上権	0.00	0.00	0.00
温泉権	45.25	45.25	0.00

(3) 有価証券

(単位 : 千円)

区分	額面		
	R6.9.30現在	R7.9.30現在	増減
株券	875	875	0

(4) 基 金

(単位 : 千円)

区分		R6.9.30現在	R7.9.30現在	増減
財政調整基金	現金	災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	5,778,376	6,298,332
	有価証券	国債・政府保証債・地方公共団体金融機関債	1,490,820	1,490,820
	小計		7,269,196	7,789,152
減債基金	市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	906,455	590,625	▲ 315,830
特定目的積立基金	ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	168	148
	環境整備基金	環境保全整備	119,767	113,495
	教育振興小川川基金	教育振興	971,283	958,735
	教育振興基金	教育の振興	28,728	26,718
	奨学基金	奨学基金	242,207	254,478
	学校教育施設整備基金	学校教育施設の整備	4,166	4,167
	地域振興基金	地域振興	989,251	745,001
	老人福祉センター施設整備基金	老人福祉センターの施設整備	2,373	2,664
	平成28年熊本地震復興基金	地震による災害からの復興	203,734	104,366
	森林環境譲与税基金	森林の保全整備	68,013	74,772
土地開発基金	新型コロナウイルス対策農業支援資金基金	新型コロナウイルス感染症関係農業支援資金の利子及び保証料助成	1,205	404
	がんばるふるさと菊池応援基金	ふるさと納税寄附金によるまちづくり事業推進	215,673	366,201
	さくらの泉こども文庫基金	子どもの読書活動推進	20,509	20,912
	公共施設等総合管理基金	公共施設等の計画的な維持補修、改修及び更新の推進	1,000,366	1,000,619
	小計		3,867,443	3,672,680
	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	0	0
	土地	基金で取得している面積を表示(単位 : m ²)	0.00	0.00
	貸付金	土地開発公社へ貸付	0	0
	国民健康保険財政調整基金	国民健康保険財政の健全運営	203,760	21,885
	介護給付費準備基金	介護保険の健全かつ円滑な運営	552,266	604,701
合計			12,799,120	12,679,043
				▲ 120,077

(5) 出資による権利

(単位 : 千円)

区分	R6.9.30現在	R7.9.30現在	増減
菊池森林組合出資金	8,138	8,138	0
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150	9,150	0
公益財団法人 くまもと産業支援財団出資金	180	180	0
熊本県畜産協会出資金	1,920	1,920	0
菊池市土地開発公社出資金	1,000	1,000	0
公益財団法人 熊本県農業公社出資金	5,961	5,961	0
熊本県林業公社出資金	200	200	0
(有)ファームきくち出資金	50,000	50,000	0
(有)きくち観光物産館出資金	5,200	5,200	0
(有)七城町特産品センター出資金	65,200	65,200	0
(有)七城町振興公社出資金	68,000	68,000	0
(有)七城町銘柄米センター出資金	80,000	80,000	0
(有)旭志村ふれあいセンター出資金	15,300	15,300	0
(有)有朋の里泗水出資金	8,200	8,200	0
熊本県林業従事者育成基金出捐金	7,125	7,125	0
熊本県信用保証協会出捐金	44,570	44,570	0
公益財団法人 熊本県農業公社出捐金	916	916	0
公益財団法人 くまもと産業支援財団出捐金	24,957	24,957	0
公益財団法人 熊本県移植医療推進財団出捐金	2,805	2,805	0
公益財団法人 熊本県暴力追放運動推進センター出捐金	1,290	1,290	0
熊本さわやか長寿財団出捐金	2,804	2,804	0
砂防フロンティア整備推進機構出捐金	102	102	0
公益財団法人 リバーフロント研究所出捐金	1,000	1,000	0
熊本県環境整備事業団出損金	30	30	0
地方公共団体金融機関出資金	3,700	3,700	0
計	407,748	407,748	0

(6) 物品

(単位 : 台)

区分	R6.9.30現在	R7.9.30現在	増減
文化・教育用品	0	0	0
車両運搬具類	220	218	▲2
工具・器具類	24	24	0
機械・装置類	430	436	6
家具・収納類	88	88	0
文化・体育用品類	130	144	14
倉庫・施設類	12	12	0
その他重要備品	9	10	1

※50万円以上を記載

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

令和7年9月30日現在
(単位:人)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人口	47,101	46,807	46,665	46,500
世帯数	19,868	20,112	20,520	20,871

注: 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる

市税の負担状況（現年課税分）

令和7年9月30日現在
(単位:千円)

区分		調定額			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
住民の税負担	市民税 (法人を除く)	1,800,214	1,742,592	1,608,915	1,879,808
	1世帯あたり	91	87	78	90
	1人あたり	38	37	34	40
	固定資産 (交付金等を除く)	2,836,875	3,041,015	3,000,103	3,156,169
	1世帯あたり	143	151	146	151
	1人あたり	60	65	64	68
	軽自動車税	220,034	223,640	229,822	226,332
	1世帯あたり	11	11	11	11
	1人あたり	5	5	5	5
	平均負担	4,857,123	5,007,247	4,838,840	5,262,309
	一世帯当たり	244	249	236	252
	一人当たり	103	107	104	113

注: 平均負担は端数調整の関係上必ずしも一致しない

1人あたりの借金（地方債）残高

令和7年9月30日現在
(単位:千円)

区分	地方債年度末現在高(普通会計)			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
地方債現在高	30,277,163	28,646,063	27,314,307	26,433,861
1人あたり	643	612	585	568

5. 令和6年度決算状況

令和6年度 一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 313億7百万円 (前年度285億3千6百万円 対前年 27億7千1百万円の増)
歳出 302億3千5百万円 (前年度277億5千1百万円 対前年24億8千4百万円の増)

2 決算収支

実質収支 6億4千6百万円

3 歳入

市税 58億9千3百万円 (前年度60億4千8百万円 3%の減)
《徴収率 現年分99.3% (前年度99.3%) 滞納繰越分14.6% (前年度14.9%)
合計 95.9% (前年度95.8%)》
地方交付税 90億5千9百万円 (前年度85億3千5百万円 6%の増)
うち普通交付税 78億6千8百万円 (前年度73億5千1百万円 7%の減)
地方債 臨時財政対策債 4千5百万円 (前年度8千7百万円 93%の減)
その他 22億9千万円 (前年度14億6千4百万円 36%の増)
合 計 23億3千5百万円 (前年度15億5千1百万円 34%の増)
繰入金 9億9千7百万円 (前年度 6億9千9百万円 30%の増)
国庫支出金 57億9千2百万円 (前年度 50億8千万円 12%の増)
都道府県支出金 27億3千2百万円 (前年度 28億1千7百万円 3%の減)

4 歳出

人件費 41億8千9百万円 (前年度36億2千8百万円 13%の増)
扶助費 77億9千3百万円 (前年度73億1千3百万円 6%の増)
公債費 37億7千2百万円 (前年度32億7千9百万円 13%の増)
補助費等 36億5千1百万円 (前年度37億8千4百万円 4%の減)
繰出金 24億2千2百万円 (前年度24億5千9百万円 2%の減)
《国保事業 5億2千8百万円 後期高齢事業 9億9千9百万円
介護保険事業 8億9千4百万円》

普通建設事業 33億8千9百万円 (前年度27億5百万円 20%の増)
うち補助事業 12億4千3百万円 (前年度10億2千5百万円 18%の増)
うち単独事業 20億4千8百万円 (前年度15億6千1百万円 24%の増)
※単独事業には県営事業負担金を含む

5 財政指標

経常収支比率 95.9% (前年度90.2% 5.7ポイントの増)
公債費負担比率 18.3% (前年度17.1% 1.2ポイントの増)
実質公債費比率 (単年度) 11.2% (前年度9.1% 2.1ポイントの増)
(3ヵ年平均) 9.7% (前年度9.1% 0.6ポイントの増)

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高 273億1千4百万円 (前年度286億4千6百万円 5%の減)
債務負担行為に基づく支出予定額 0円 (前年度0円)

積立金現在高 117億1千7百万円 (前年度120億3千9百万円 3%の減)
うち財政調整基金 74億5千5百万円 (前年度72億6千6百万円 3%の増)
うち減債基金 5億9千万円 (前年度9億6百万円 54%の減)
うち特定目的基金 36億7千2百万円 (前年度38億6千7百万円 5%の減)

7 財政健全化の取組

令和6年度決算における歳入については、基準財政需要額の増加に伴い普通交付税が増加したこと等により、前年度から27億7千1百万円増の313億7百万円となった。歳出については、令和6年度に公債費のピークを迎えたことや学校長寿命化事業等の影響で前年度から24億8千4百万円増の302億3千5百万円となった。

また、令和6年度における健全化判断比率は、全て早期健全化基準を下回っているものの、引き続き行財政改革への取組や市債残高の縮減及び基金の確保など、収入の増と支出の減の両面から財政健全化に努める。

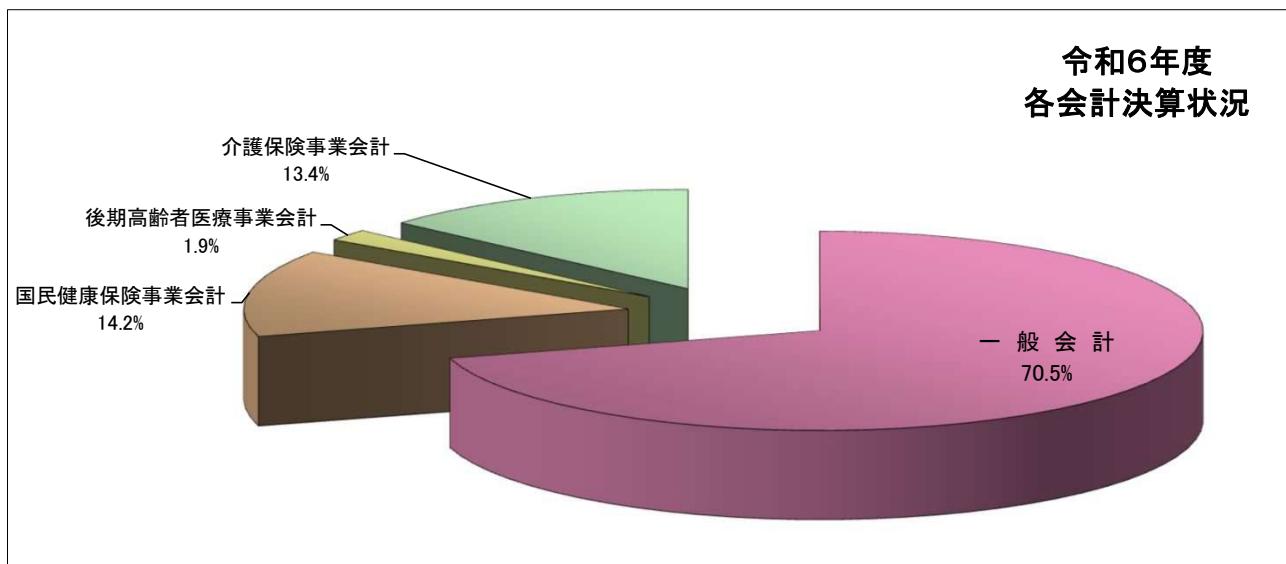
8 主な課題

- 本市の主な課題については、次のとおりである。
- 扶助費の増加
 - 会計年度任用職員制度による経費の増
 - 公共施設維持管理に係る経費の増
 - 人口減少による市税収入及び普通交付税の減
 - 物価高騰・人件費高騰
 - 合併特例事業債の発行期限の終了
 - デジタル化推進などに伴うシステム等のランニングコスト増

令和6年度 各会計別決算状況

令和7年5月31日現在
(単位:千円)

会計の種別		予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備 考
一般会計		32,071,105	31,306,726	30,235,474	1,071,252	94.3	
特別会計	国民健康保険事業会計	6,085,585	6,074,485	6,070,168	4,317	99.7	一般会計 繰入金 642,559
	後期高齢者医療事業会計	828,956	812,838	806,595	6,243	97.3	// 234,934
	介護保険事業会計	5,872,299	5,945,917	5,757,313	188,604	98.0	// 846,729
計		44,857,945	44,139,966	42,869,550	1,270,416	95.6	// 1,724,222
純 計		44,857,945	42,415,744	41,145,328	1,270,416	91.7	



注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

令和6年度 一般会計決算状況（繰越額を含む）

令和7年5月31日現在

（単位：千円、%）

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比	収入済額 B	B/A
1 市税	5,761,633	18.0	5,892,859	102.3
2 地方譲与税	331,133	1.0	331,133	100.0
3 利子割交付金	1,623		1,623	100.0
4 配当割交付金	10,000		19,327	193.3
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000		32,395	324.0
6 法人事業税交付金	122,333	0.4	122,333	100.0
7 地方消費税交付金	1,300,367	4.1	1,300,367	100.0
8 ゴルフ場利用税	31,016	0.1	31,017	100.0
9 環境性能割交付金	30,675	0.1	30,675	100.0
10 地方特例交付金	216,292	0.7	216,292	100.0
11 地方交付税	9,058,849	28.2	9,058,849	100.0
12 交通安全対策特別交付金	3,909		3,909	100.0
13 分担金及び負担金	218,867	0.7	157,232	71.8
14 使用料及び手数料	347,624	1.1	350,344	100.8
15 国庫支出金	5,911,047	18.4	5,791,557	98.0
16 県支出金	2,843,739	8.9	2,731,792	96.1
17 財産収入	93,079	0.3	96,488	103.7
18 寄附金	540,372	1.7	540,369	100.0
19 繰入金	1,358,302	4.2	965,644	71.1
20 繰越金	785,247	2.4	785,248	100.0
21 諸収入	503,498	1.6	512,573	101.8
22 市債	2,591,500	8.1	2,334,700	90.1
歳 入 合 計	32,071,105	100.0	31,306,726	97.6

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

（単位：千円、%）

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比	支出済額 B	B/A
1 議会費	201,219	0.6	197,500	98.2
2 総務費	3,609,838	11.3	3,431,364	95.1
3 民生費	11,958,719	37.3	11,500,515	96.2
4 衛生費	2,006,538	6.3	1,898,159	94.6
5 農林水産業費	1,989,988	6.2	1,711,920	86.0
6 商工費	546,092	1.7	465,767	85.3
7 土木費	2,800,030	8.7	2,483,146	88.7
8 消防費	1,061,017	3.3	1,047,643	98.7
9 教育費	4,000,865	12.5	3,611,908	90.3
10 災害復旧費	122,151	0.4	115,356	94.4
11 公債費	3,772,372	11.8	3,772,197	100.0
12 諸支出金				
13 予備費	2,276			
歳 出 合 計	32,071,105	100.0	30,235,475	94.3

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

令和6年度 一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

令和7年5月31日現在

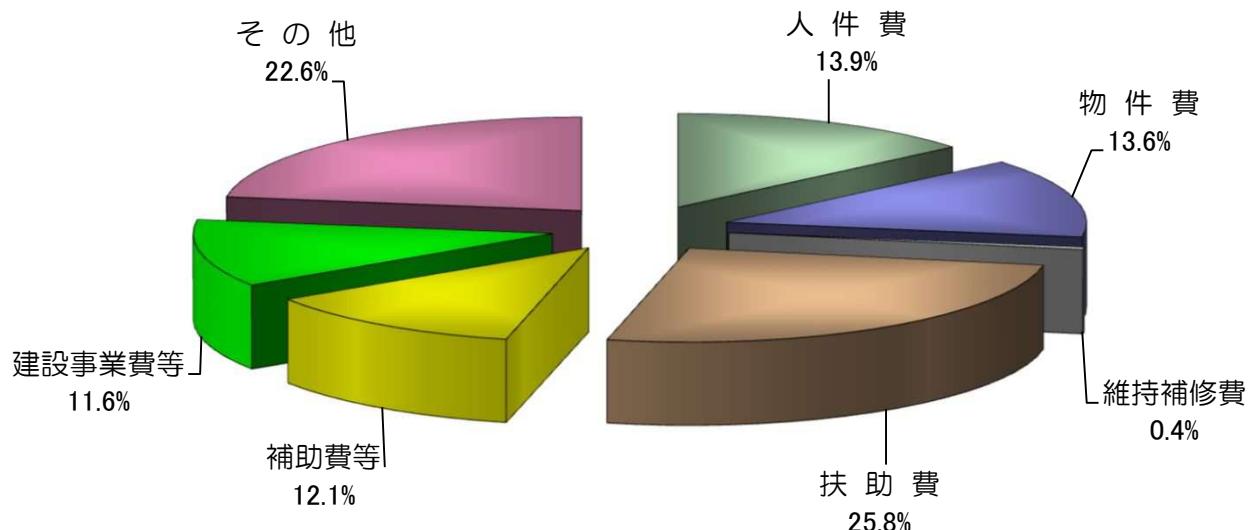
(単位：千円)

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補 助 費 等	建設事業費等	そ の 他	支 出 済 額
1.議 会 費	174,684	18,460			3,836			196,980
2.総 務 費	1,425,630	1,140,407	8,453		293,913	70,251	553,162	3,491,816
3.民 生 費	727,079	420,485	5,454	7,672,022	288,380	59,448	2,422,651	11,595,519
4.衛 生 費	198,270	953,749	111	31,048	753,247	3,291	3,116	1,942,832
5.労 働 費								
6.農林水産業費	281,005	80,784	1,659		1,096,731	304,904	6,943	1,772,026
7.商 工 費	104,606	113,489	1,044		94,301	139,025	18,500	470,965
8.土 木 費	174,005	368,443	68,656		342,033	1,205,700	23,890	2,182,727
9.消 防 費	80,532	59,282	873		685,207	252,852		1,078,746
10.教 育 費	1,028,643	970,886	28,411	90,258	86,323	1,353,854	40,139	3,598,514
11.災害復旧費					6,572	126,581		133,153
12.公 債 費							3,772,197	3,772,197
13.諸支出金								
14.予 備 費								
合 計	4,194,454	4,125,985	114,661	7,793,328	3,650,543	3,515,906	6,840,598	30,235,475
構成比 (%)	13.9	13.6	0.4	25.8	12.1	11.6	22.6	100.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

注：決算統計の作成要領により作成

令和6年度一般会計性質別決算状況



令和6年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

令和7年5月31日現在
(単位:千円、%)

項目	金額	構成比	項目	R6決算額(A)	構成比	R5決算額(B)	比較(A)-(B)
義務的経費	15,759,979	52.1	人件費	4,194,454	13.9	3,627,552	566,902
			扶助費	7,793,328	25.8	7,312,758	480,570
			公債費	3,772,197	12.5	3,278,859	493,338
投資的経費	3,515,906	11.6	補助事業費	1,242,944	4.1	1,024,582	218,362
			単独事業費	2,146,381	7.1	1,680,275	466,106
			災害復旧費	126,581	0.4	91,871	34,710
その他	10,959,590	36.2	物件費	4,125,985	13.6	3,465,062	660,923
			補助費等	3,650,543	12.1	3,783,555	△ 133,012
			その他	3,183,062	10.5	3,486,229	△ 303,167
合計				30,235,475	100.0	27,750,743	2,484,732

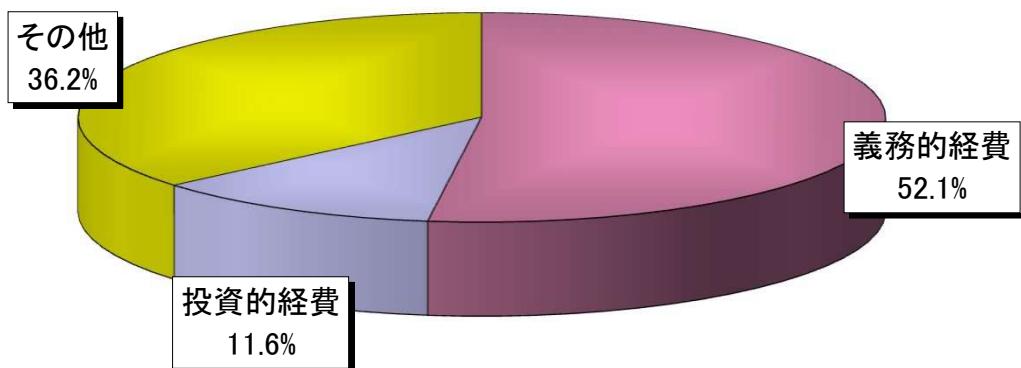
注：単独事業＝単独事業+県営事業負担金+受託事業（単独）+同級他団体施行事業負担金

注：補助事業＝補助事業+国直轄事業負担金+受託事業（補助）

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

注：決算統計の作成要領により作成

令和6年度決算状況



令和6年度事業に対する起債額

(単位:千円)

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
公共事業等債	91,800				
鶴川公園板井線道路改良事業（緑越事業）	7,500	財政融資資金	1.20%	10年	2年
七城北部地区農業競争力強化農地整備事業【国補正1号】	12,500	財政融資資金	1.30%	15年	3年
袈裟尾地区農業競争力強化農地整備事業	500	財政融資資金	1.30%	15年	3年
七城北部地区農業競争力強化農地整備事業	5,900	財政融資資金	1.30%	15年	3年
鍋倉地区農業競争力強化農地整備事業【国補正1号】	11,000	財政融資資金	1.30%	15年	3年
鶴川公園板井線道路改良事業	14,900	財政融資資金	1.10%	10年	2年
北岸線道路改良事業	2,500	財政融資資金	1.10%	10年	2年
トンネル補修整備事業	4,400	財政融資資金	1.10%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業	8,900	財政融資資金	1.10%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業（玉祥寺橋）	23,700	財政融資資金	1.10%	10年	2年
防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債	36,500				
菊之池小学校エレベーター設置事業（交付金対象分）【国補正1号】（緑越事業）	15,100	財政融資資金	1.50%	15年	3年
菊池平野地区農業水利施設保全高度化事業【国補正1号】	17,400	財政融資資金	1.50%	15年	3年
単県急傾斜地崩壊対策事業（古川地区）【国補正1号】	4,000	財政融資資金	1.50%	15年	3年
災害復旧事業債	38,000				
令和2年度発生林道八方ヶ岳線災害復旧事業（過年）（緑越事業）	1,300	財政融資資金	1.20%	10年	2年
単独災害復旧事業（公共土木施設・現年）	6,200	財政融資資金	1.10%	10年	2年
農業用施設単独災害復旧事業（現年）	1,000	財政融資資金	1.10%	10年	2年
林業施設単独災害復旧事業（現年）	800	財政融資資金	1.10%	10年	2年
学校施設災害復旧事業（現年）	8,200	財政融資資金	1.10%	10年	2年
社会教育施設災害復旧事業（現年）	17,200	財政融資資金	1.10%	10年	2年
商工施設災害復旧事業（現年）	100	財政融資資金	1.10%	10年	2年
道路橋りょう現年度補助災害復旧事業（現年）	1,700	財政融資資金	1.10%	10年	2年
農業用施設補助災害復旧事業（現年）	1,500	財政融資資金	1.10%	10年	2年
学校教育施設等整備事業債	584,400				
中学校体育馆照明改修事業（補助対象分）【国補正1号】（緑越事業）	37,200	財政融資資金	1.40%	15年	3年
体育施設整備事業【国補正1号】（緑越事業）	3,900	財政融資資金	1.40%	15年	3年
菊池南中学校長寿命化改良事業（補助対象分）【本省緑越分】	242,400	財政融資資金	1.40%	15年	3年
菊池南中学校長寿命化改良事業（継単分）【本省緑越分】	161,300	財政融資資金	1.40%	15年	3年
泗水小学校増築事業（国庫負担金対象分）	47,000	財政融資資金	1.30%	15年	3年
泗水小学校増築事業（継単分）	68,500	財政融資資金	1.30%	15年	3年
菊池南中学校長寿命化事業（単独分）	24,100	地方公共団体金融機関資金	1.30%	15年	3年
一般補助施設整備等事業債	10,900				
菊池平野地区農業水利施設保全高度化事業	1,000	財政融資資金	1.10%	10年	2年
七城北部地区農業競争力強化農地整備事業	9,900	財政融資資金	1.10%	10年	2年
地方道路等整備事業債	140,900				
生活・雨水排水路整備事業	1,800	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
道路新設改良事業	56,200	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
トンネル補修整備事業	34,800	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業	9,300	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
道路維持整備事業	32,500	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
花房中部地区農道整備事業	1,300	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
田島地区宅地開発事業	5,000	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
合併特例事業債	441,100				
道路整備事業（事故緑越事業）	400	地方公共団体金融機関資金	1.20%	10年	2年
エコヴィレッジ旭解体撤去事業（緑越事業）	229,900	地方公共団体金融機関資金	1.20%	10年	2年
道路整備事業（緑越事業）	35,400	地方公共団体金融機関資金	1.20%	10年	2年
エコヴィレッジ旭解体撤去事業	158,100	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
道路整備事業	17,300	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
緊急防災・減災事業債	229,000				
消防施設整備事業	42,800	地方公共団体金融機関資金	0.90%	5年	2年
防災行政無線等整備事業	177,700	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
総合体育館駐車場及び屋根改修事業	8,500	銀行等引受資金	0.80%	10年	2年
公共施設等適正管理推進事業債	211,100				
菊池南中学校長寿命化改良事業（緑越事業）	5,600	地方公共団体金融機関資金	1.40%	15年	3年
小学校施設整備事業（緑越事業）	400	地方公共団体金融機関資金	1.20%	10年	2年
舗装補修整備事業	12,700	地方公共団体金融機関資金	1.50%	15年	3年
道路維持整備事業	88,000	地方公共団体金融機関資金	1.50%	15年	3年
重味原2号線道路改良事業	4,300	地方公共団体金融機関資金	1.50%	15年	3年
重味原線道路改良事業	5,000	地方公共団体金融機関資金	1.50%	15年	3年
環境推進事業	12,700	地方公共団体金融機関資金	1.50%	15年	3年
花房保育園沐浴施設改修及び大プール修繕事業	1,600	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
菊之池保育園トイレス改修事業	1,000	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
泗水第一特産物センター空調改修事業	2,200	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
旭志心れあいセンター空調設備改修事業	6,600	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
菊池南中学校長寿命化改良事業	45,500	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
中学校施設整備事業	500	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
七城給食センター渡り廊下屋根下（ペフ）張替修繕事業	300	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
リバーサイドパーク整備事業	14,400	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
七城運動公園サッカーグラウンド漏水修繕事業	300	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
泗水学校給食センター厨房機器等更新事業	10,000	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
辺地対策事業債	275,600				
古川伊倉線改良事業（緑越事業）	165,200	財政融資資金	1.20%	10年	2年
竜門ダム周辺整備事業（緑越事業）	4,800	財政融資資金	1.20%	10年	2年
消防施設整備事業	9,400	財政融資資金	1.10%	10年	2年
鍋倉地区農業競争力強化農地整備事業	8,800	財政融資資金	1.10%	10年	2年
古川伊倉線改良事業	69,600	財政融資資金	1.10%	10年	2年
自然環境整備交付金事業	7,700	財政融資資金	1.10%	10年	2年
塚原若木線道路改良事業	10,100	財政融資資金	1.10%	10年	2年

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
過疎対策事業債	105,300				
舗装補修整備事業	14,800	財政融資資金	1.10%	10年	2年
道路維持整備事業	5,100	財政融資資金	1.10%	10年	2年
通学路防犯・交通安全プログラム対策事業	1,400	財政融資資金	1.10%	10年	2年
消防施設整備事業	9,300	財政融資資金	1.10%	10年	2年
体育施設整備事業	6,700	財政融資資金	1.10%	10年	2年
旭志地区広場遊具整備事業	15,900	財政融資資金	1.10%	10年	2年
旭志B&G財団海洋センター単独槽修繕事業	700	財政融資資金	1.10%	10年	2年
道路維持整備事業	21,400	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
旭志地区自治公民館整備活動事業	700	財政融資資金	1.10%	10年	2年
旭志ホタルイベント事業	1,200	財政融資資金	1.10%	10年	2年
四季の里管理事業	12,900	財政融資資金	1.10%	10年	2年
学校支援員配置事業	4,100	財政融資資金	1.10%	10年	2年
買い物支援事業	200	財政融資資金	1.10%	10年	2年
子育て世帯移住支援事業	1,300	財政融資資金	1.10%	10年	2年
家畜導入事業（単独事業）	3,200	財政融資資金	1.10%	10年	2年
高度経営体集積促進事業（旭志中央地区）	6,400	財政融資資金	1.10%	10年	2年
緊急浚渫推進事業債	10,600				
緊急浚渫推進事業	10,600	銀行等引受資金	0.80%	10年	2年
脱炭素化推進事業債	2,200				
廻水給食センター照明LED化改修事業	600	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
七城公民館照明LED化改修事業	200	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
旭志中学校武道場照明LED化改修事業	1,400	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
緊急自然災害防止対策事業債	112,300				
松尾川整備事業（縁越事業）	56,400	地方公共団体金融機関資金	1.20%	10年	2年
宝永隧道内水対策事業	7,800	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
松尾川整備事業	35,400	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
単県急傾斜地崩壊対策事業（瀬戸口地区）	8,400	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
単県急傾斜地崩壊対策事業（古川地区）	1,500	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
菊池北小法面改修事業	2,800	地方公共団体金融機関資金	1.10%	10年	2年
臨時財政対策債	45,000				
	45,000	財政融資資金	1.30%	20年	3年
一般会計 計	2,334,700				

注：（縁越事業）とは、令和5年度事業の縁越分
 （事故縁越事業）とは、令和4年度事業の事故縁越分

令和6年度菊池市一般会計決算における地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられた社会保障施策に要する経費について

平成26年4月1日より消費税(国・地方)が5%から8%へ引き上げられ、また令和元年10月1日から8%から10%に引き上げられました。消費税率の引き上げに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

令和6年度菊池市一般会計決算における社会保障施策関連経費への充当状況については、次のとおりになります。

【歳入】地方消費税交付金(社会保障財源化分)

679,215 千円

【歳出】地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられた社会保障施策に要する経費

9,941,648 千円

区分	事業名	令和6年度 決算額	財源内訳					(単位:千円)	
			特定財源				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
社会福祉	障がい者福祉	2,311,726	1,073,822	574,276	0	5,220	658,408	454,482	
	高齢者福祉	378,824	31,401	16,959	200	28,499	301,765		
	児童福祉	4,182,557	1,941,447	773,438	2,600	106,014	1,359,058		
	母子福祉	278,922	92,428	860	0	0	185,634		
	生活保護	831,567	534,409	1,060	0		296,098		
小計		7,983,596	3,673,507	1,366,593	2,800	139,733	2,800,963		
社会保険	国民健康保険事業 (特別会計繰出金)	460,559	57,519	192,390	0		210,650	175,554	
	介護保険事業 (特別会計繰出金)	846,729	29,128	14,564	0		803,037		
	後期高齢者医療事業 (特別会計繰出金)	234,934	0	166,684	0		68,250		
小計		1,542,222	86,647	373,638	0	0	1,081,937		
保健衛生	疾病予防	346,839	50,360	2,025	0	35,304	259,150	49,179	
	母子保健	68,991	19,273	5,777	0		43,941		
小計		415,830	69,633	7,802	0	35,304	303,091		
合計		9,941,648	3,829,787	1,748,033	2,800	175,037	4,185,991	679,215	

6.財政用語解説

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算）－翌年度へ繰り越すべき財源

収支に発生主義的要素を加味して、本来当該年度に属すべき支出と収入との実質的な差額である。特に、決算収支を表すもので、官庁会計の累年による純剰余又は純損失を意味し、当該団体の財政運営の良否を判断する重要なポイントである。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

単年度収支が実質的にどのようになったかを示すもので、単年度収支に含まれている実質的な黒字要素（積立金・繰上償還金）や赤字要素（基金取崩額）を除外したもの。

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金）×100／75
　　＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税額＋臨時財政対策債発行可能額
地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（%）

実質収支の額の適否を判定する指標である。実質収支が黒字の場合の比率は整数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5%程度が望ましいと考えられている。

【経常収支比率】

経常収支比率＝ $\frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税（普通税）、普通交付税を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では	75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
------	-----------	-------	-------	------------

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金－市町村民税所得割における税源移譲相当額の25%）×100／75＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【公債費負担比率】

公債費負担比率＝ $\frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100\%$

財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利子にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{元利償還金} + \text{公営企業元利償還金への一般会計繰出金}) - (\text{元利償還金等の特定財源} + \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費})}{\text{標準財政規模} - \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

18%以上の団体・・・公債費負担適正化計画の策定を前提に一般的な許可基準により許可
25%以上の団体・・・一般単独事業債等の起債が制限

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

【自主財源】

自主的に収入しうるもの。地方税・分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入・寄附金・繰入金・繰越金・諸収入

【依存財源】

国や県の意志に基づき収入されるものをいう。地方譲与税・地方交付税・国県支出金・地方債・各種交付金

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りる借金である。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与される。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【地方揮発油譲与税】

地方揮発油譲与税は、地方揮発油税法（昭和三十年法律第百四号）の規定による地方揮発油税の収入額に相当する額とし、都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）に対して譲与するものとする。
地方揮発油譲与税の百分の四十二に相当する額は、市町村に対し、道路台帳に記載されている市町村道で各市町村が管理するもの（当該市町村がその管理について経費を負担しないものその他総務省令で定めるものを除く。）の延長及び面積に按分して譲与するものとする。
交付時期は6月・11月・3月である。

【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。
交付時期は8月・12月・3月である。

【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、令和元年10月1日の消費税10%の増税以降、税率は消費税額の22/78であり、消費税率で換算すると2.2%となる。
都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・社会保障の充実等のための地方財源の確保を目的としている。
交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。
交付時期は6月・9月・12月・3月である。

【ゴルフ場利用税交付金】

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。
標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。
交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。
交付時期は8月・12月・3月である。

【環境性能割交付金】

環境性能割は、令和元年10月1日の消費税10%の増税に伴い自動車取得税が廃止され、代わりに導入されたもの。自家用の自動車は0～3/100、営業用の自動車及び軽自動車は0～2/100の税率である。
道府県は、自動車税環境性能割の収入額に95%を乗じた額の47/100（令和4年度以降は43/100）相当額を市町村に交付する。
交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。
交付時期は、8月・12月・3月である。

【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。
交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口等を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。
充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。
交付時期は、9月・3月である。

《健全化判断比率》

【実質赤字比率】

一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す。

【連結実質赤字比率】

全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体としての運営の深刻度を示す。

【将来負担比率】

地上公共団体の一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す。

【実質公債費比率】

借金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す。